



令和4年11月臨時会・12月定例会(議決結果・補正予算)..... P 2

一般質問..... P 5

市民と議会の懇談会を開催しました..... P18

公共施設等のあり方調査特別委員会の設置..... P19

令和5年1月8日 みなとテラス

令和4年

11月臨時会・12月定例会 （議決結果・令和4年度補正予算）

境港市議会では、11月7日と11月15日に臨時会が開かれ、続いて、11月29日から22日間の会期で12月定例会が開かれました。「令和3年度境港市一般会計歳入歳出決算の認定について」など決算9議案、「令和4年度境港市一般会計補正予算」など予算6議案、「境港市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例制定について」など条例5議案および「固定資産評価審査委員会委員の選任について」、「指定管理者の指定について」など人事その他6議案が上程されました。審議、採決の結果、議案はすべて原案のとおり認定・可決されました。

また、提出された陳情1件「消費税インボイス制度の実施中止を求める陳情」は、審議の結果、過半数に至らず不採択となりました。

議決結果はP2、P3に掲載しています。また市議会ホームページでもご覧いただけます。一般会計補正予算から主な事業をP4で紹介します。

委員会での質疑・意見

本会議に上程された主な議案や陳情は、会期中に開催される各委員会に付託され審議されます。委員会には、常任委員会（予算委員会、総務民教委員会、経済厚生委員会）と、議会運営委員会及び4つの特別委員会があり、今回は、常任委員会での協議内容の一部を紹介いたします。

■予算委員会

「出産・子育て応援事業」について

この事業は、妊娠時から出産・子育てまで一貫した支援を行う伴走型相談支援の充実、妊娠および出生の届出の際、それぞれ5万円の支援金を給付するもので、委員からは、応援事業の継続性、24時間体制の相談受付の内容や支援金についてなど質疑がありました。

■総務民教委員会

「消費税インボイス制度の実施中止を求める陳情」について

これは、消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書を国へ送付することを求めるもので、陳情の審査に先立ち、陳情提出団体の米子民主商工会の事務局長から、本陳情内容、日本商工会議所の動向ほか、陳情にかかわるさまざまな状況について意見陳述を受けました。

委員からは、シルバー人材センターに関する現況について、執行部へ状況確認などがありました。

■経済厚生委員会

「境港市公園条例の一部を改正する条例」の制定について

この議案は、「境港市公園条例」の一部改正で、占用使用料を徴収する対象に、共架電線、その他上空に設ける線類を追加するもので、委員からは、この改正により占用使用料の増加はどの程度見込めるかという質疑がありました。

また、「水木しげる記念館再整備事業住民説明会の開催について」報告があり、委員からは、住民説明会ではどのような資料を配布するのかなど質疑がありました。

賛成：○ 反対：× 継続審査：△ （注）賛否状況は全て案件に対する各議員の賛否状況を記載しています。

自由未来							きょうどう					境港市議会公明党議員団		無所属
荒井秀行	永井章	景山憲	加藤文治	吉井巧	松本晶彦	伊藤康弘	米村一三	岡空研二	森岡俊夫	平松謙治	柊康弘	田口俊介	足田法行	安田共子
議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議長	△	△	△	△	欠席	△	○	○	○	○	○	×	×	○

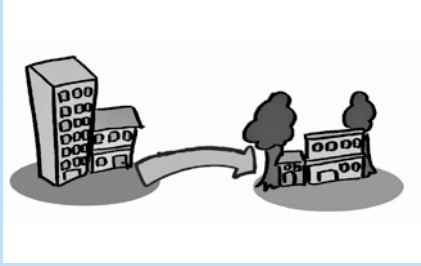
令和4年11月臨時会・11月第2回臨時会・12月定例会 議決結果一覧表【全会一致で議決したもの】

会議	提出者	区分	番号	案 件 名	議決結果
11月臨時会	市長	決算	第71号	令和3年度境港市国民健康保険費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
			第72号	令和3年度境港市駐車場費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
			第73号	令和3年度境港市下水道事業費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
			第74号	令和3年度境港市高齢者住宅整備資金貸付事業費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
			第75号	令和3年度境港市介護保険費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
			第76号	令和3年度境港市土地区画整理費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
			第77号	令和3年度境港市市場事業費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
			第78号	令和3年度境港市後期高齢者医療費特別会計歳入歳出決算の認定について	認 定
11月第2回臨時会	市長	その他	第79号	水木しげる記念館再整備事業に関する基本協定の締結について	原案可決
12月定例会	市長	人事	第80号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同 意
			予算	第81号	令和4年度境港市一般会計補正予算(第6号)
		第82号		令和4年度境港市国民健康保険費特別会計補正予算(第1号)	原案可決
		第83号		令和4年度境港市駐車場費特別会計補正予算(第2号)	原案可決
		第84号		令和4年度境港市下水道事業費特別会計補正予算(第2号)	原案可決
		第93号		令和4年度境港市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
		第94号		令和4年度境港市下水道事業費特別会計補正予算(第3号)	原案可決
		条例		第85号	境港市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例制定について
			第86号	定年引上げに伴う関係条例の整備に関する条例制定について	原案可決
			第87号	境港市職員の高齢者部分休業に関する条例制定について	原案可決
			第88号	境港市公園条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
			第95号	境港市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決
		その他	第89号	指定管理者の指定について【境港市営竜ヶ山球場ほか】	原案可決
			第90号	指定管理者の指定について【境港市民温水プール】	原案可決
			第91号	市道の路線の廃止について【中浜79号線】	原案可決
			第92号	市道の路線の認定について【中浜79号線ほか】	原案可決

令和4年11月臨時会・12月定例会 議決結果一覧表【賛否の分かれたもの】

会議	提出者	区分	番号	案 件 名	議決結果
11月臨時会	市長	決算	第70号	令和3年度境港市一般会計歳入歳出決算の認定について	認 定
12月定例会	陳	情	第8号	消費税インボイス制度の実施中止を求める陳情	不 採 択

一般会計補正予算



地方創生移住支援金

本市へ移住する支援対象者の増加により、支援金（1世帯あたり100万円）を増額する。

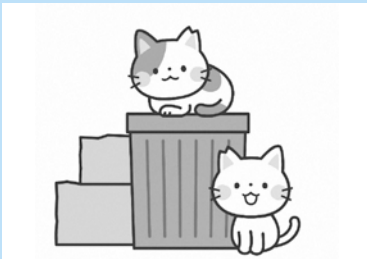
100万円



障がい児通所支援費

放課後等デイサービス事業所の新設などによる利用者増にとまない、扶助費を増額する。

4,499万円



境港市猫不妊去勢手術費補助金

猫不妊去勢手術費の補助申請件数の増加に対して、補助金を増額する。

45万円



創業支援補助金

市内で創業するための経費の2分の1を補助するもので、申請予定件数増のため補助金を増額する。

99万円



中学校部活動用品整備事業

寄附金を活用して市内中学生の運動能力の向上、健康増進に資する物品を整備する。

100万円



出産・子育て応援事業

妊娠届け出時から妊産婦や子育て家庭に対して、伴走型相談支援の充実をはかるとともに、妊産婦などに対する経済的支援を一体的に実施する。

4,161万円

市政を問う

議員12人が一般質問を行いました。

【一口メモ】

一般質問には、所属する会派を代表して行う「代表質問」（境港市議会では3人以上の会派のみ）と、議員個人の立場・観点で行う「各個質問」があります。

議会だよりの質問ページは、質問を行った1議員については最大1ページとしていますが、上記の「代表質問」と「各個質問」では性質や質問時間が異なるため、「代表質問」を行う場合は会派内でページ配分をしています。

各議員は掲載した以外にも質問をしていますが、議会だよりの場合は、スペースの都合上、議員本人が質問と答弁を要約しています。

ページ	質問事項	質問議員
6・7	代表質問 ①公共施設等総合管理計画の見直しについて ②人口減少対策について ③環境対策の現況について	景山 憲
7	関連質問 ①2023年度予算編成について	伊藤 康弘
8	関連質問 ①2023年度予算編成について ②公共施設等総合管理計画の見直しについて	松本 晶彦
9	関連質問 ①砂浜に打ち上げられたゴミや海洋ゴミの回収について ②伯州綿事業の継続について	加藤 文治
10	関連質問 ①2023年度予算編成について ②公共施設等総合管理計画について	吉井 巧
11	代表質問 ①圏域の連携について ②「自治体DXで何をを目指すのか」について ③市民の健康づくり・健康寿命の延伸について	森岡 俊夫
12	関連質問 ①高齢者の見守りについて ②除雪対策について	平松 謙治
13	関連質問 ①共生社会の実現について（犯罪被害者等支援条例について） ②防災対策について（防災訓練について） ③学校教育について（生徒指導提要の改定を受けて）	柊 康弘
14	関連質問 ①地域経済・市民生活の下支えについて ②鳥取県西部広域行政管理組合が進める一般廃棄物処理施設整備について	米村 一三
15	各個質問 ①孤独・孤立対策について ②アフター、ウィズコロナにおける介護問題について ③原子力防災など防災対策について	足田 法行
16	各個質問 ①岸田政権の悪政から市民の生活や権利を守る市長の政治姿勢について ～マイナンバー・原子力政策・土地利用規制法・インボイス制度 ②学校給食無償化について ③加齢性難聴者への補聴器購入費助成について	安田 共子
17	各個質問 ①誰ひとり取り残さない教育環境の整備について ②国の2022年度第2次補正予算の活用について	田口 俊介

議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

老人福祉センターの改修検討を

市長

利用者などへアンケートを実施し決定する



会派 自由未来

景山 憲 議員

〔景山〕平成28年に策定された「境港市公共施設等総合管理計画」の見直しが行われると認識している。経年劣化、使用形態の変化、既存施設の機能を含めて設備の充実の必要性も変化してきたものと考えられる。これまでも改修が必要な物件については、改修がされてきた。境港市老人福祉センターを今後どのように改修に向けて検討されているのかうかがう。

福祉センターは、昭和57年の建築で40年が経過している。定期点検では、「経年劣化により計画的な改修が必要」との指摘を受けた。改修にあたっては、利用団体の意見、利用者のニーズの把握が必要であり、意見交換やアンケート調査を実施するなどニーズの把握、分析を行う。方向性が決まったら財源の確保に努め、住民ニーズに沿って改修を計画する。



老人福祉センターの現況

小中一貫校へ再編の方向性確立を

教育長

3年後の分離型義務教育学校を考えている

〔景山〕この近年、本市でも出生数の減少が続いている。現状は今後の保育所などや小中学校の存続・運営に直接的な影響をおよぼす。これまで校区審議会の最終答申を受けて、旧誠道小学校を余子小学校へ統合したが、その後、答

申の大きな課題である小中一貫校をめぐる検討状況が見えない。学校の再編は市民の理解が必要であり、情報を提供し、理解をいただく機会が必要だと思うが、見解は。

〔教育長〕最終答申にもとづき施設分離型小中一貫校を開設計画し、中長期的に義務教育学校も視野に入



核となる中学校（第二中学校）の現況

れ、学校のあるべき姿について検討する。また、学校の再編は児童生徒・保護者・学校・地域などの理解と合意形成が重要である。

〔景山〕検討を急ぐべきでは。

〔教育長〕早ければ3年後の分離型義務教育学校のスタートを考えている。

エネルギー節約や転換へ支援策を

市民生活部長

市民・企業へ具体的な支援策を検討していく



境港市環境基本計画
(ダイジェスト版)

©水木プロ

【景山】気候変動対策を話し合うCOP27で「地球温暖化対策は待ったなし」との認識が共有された。本市でも本年3月に「環境基本計画」を策定し、脱炭素社会の実現に向けて取り組みがスタートした。行政の率先した取り組みと市民や企業の積極的参加を求めるものであり、今後の具体的な事業化に向けての見解は。

重点を置きたい。この事業は、本市、米子市と民間事業者が共同で令和12年度までに両市の610の公共施設などで電気使用にともなう二酸化炭素排出量を実質ゼロにする計画。実現可能性調査を踏まえ、公共施設への太陽光発電設備設置も検討している。

【市長】新年度でも脱炭素社会に向け、「脱炭素先行地域づくり事業」の推進に

【市民生活部長】今後、支援策も検討していく。

【市長】新年度でも脱炭素社会に向け、「脱炭素先行地域づくり事業」の推進に

【市民生活部長】今後、支援策も検討していく。

ホームページの今後リニューアルは

市長

リニューアルはないが 随時機能強化している



会派 自由未来
伊藤 康弘 議員

【伊藤】この先、さらなるデジタル化が進められるが、平成25年から現在にいたるまで本市ホームページの全面リ

ニューアルをしていないが、今後全面リニューアルはあるか。また、利便性向上や業務の効率化の手段は。

【市長】ホームページについては、平成25年の全面リニューアル以降も、トップページへの多言語化機能の追加や、オンライン申請の機能追加などを実施している。また、AIを活用し、24時間住民の質問に自動応答するAIチャットボット

を令和3年から導入したほか、令和4年7月には、公式LINEの運用を開始するなど、随時、機能面の強化や新たな情報発信を行っている。今後も「境港市デジタル推進計画」にもとづき、ホームページのスマートフォン対応を進め、必要な情報がすぐに取り出せ、高齢者、子ども、障がい者などに配慮したホームページをめざしていく。

LINE 友だち追加



境港市 LINE 公式アカウント QR コード
(令和4年7月より運用開始)

ごみ集積所の監視カメラの助成は

市長

新年度からの助成に向けて準備を進めている



リサイクルごみの日に不燃ごみが出されている現場

〔松本〕ごみ集積所の監視カメラ導入時の助成について、6月議会で自治会のご



会派 自由未来
松本 晶彦 議員

み集積場所での不法投棄問題を挙げた際、監視カメラの取り扱いをまとめた上で、助成を実施するとの答弁があった。その後の進捗^{ちよく}について報告がないが、進捗状況をうかがう。

〔市長〕自治会が、ごみ集積施設へ監視カメラを導入する際の助成は、撮影された映像に関する管理方法の検討に時間を要しているが、新年

度当初からの助成開始に向けて準備を進めている。

〔松本〕民間の事業者が行っている、空き缶、古紙、段ボールなどの回収事業が重宝されているように、市が直接管理するごみ集積場を市内に設置してみてもどうか。

〔市民生活部長〕できるのかもしれないが研究する。

旧誠道小学校のグラウンドの利用は

市長

市民が利用できるよう検討を進めていく

〔松本〕旧誠道小学校のグラウンドの利用について、グラウンドゴルフ愛好家が、旧誠道小学校のグラウンドの使用ができないか確認をしたところ、断られた。なぜ利用できないのか。

〔市長〕旧誠道小学



旧誠道小学校

校グラウンドの利用は、正式な跡地利用が決まっていないことから、地域行事などの利用のみであったが、今後は、早急に基本的なルールを策定し、市民の方が利用できるよう検討を進めていく。

〔松本〕校舎はなぜ

使えないのか。

〔総務部長〕地区、市内の方が使用したいと申し出があった場合、地域行事は問題ない。校舎は総務部、グラウンド・体育館は教育委員会が適切に使用を許可していく。

打ち上げられた ごみの回収について

市長

人力による新たな 回収体制を加え取り除く



ビーチクリーナーが縦横無尽に走った状況
(キャタピラと回収機の爪の跡)

〔加藤〕弓ヶ浜に打ち上げられたごみは、かなり綺麗に回収されている。自主的にごみを回収する住民も増えているよ



会派 自由未来
加藤 文治 議員

うに見受けられ、発泡スチロールや漁網などの大型のごみはなくなった状況だが、幾分かペットボトルやビニール類は見受けられる。中でも5mm以下に砕かれた海洋プラスチックが、砂に混じりこんでいる。これを回収する方法がないのかと思うが、本市として対策を取る考えはないのか。また、粉々に砕かれる前に回収する方策がない

のか、本市の考えを。〔市長〕海浜清掃事業については、新年度予算の中で新たな回収体制を検討している。これまでどり、ビーチクリーナーを活用することで効率的にごみを回収することを基本としながら、人力による新たな回収体制を加え、その中で、マイクロプラスチックについても可能な範囲で回収を行った

伯州綿事業の継続について

市長

積極的にPRを行う予定

〔加藤〕海とくらしの史料館で、「てぬぐいひらひら」のイベントが開催された。その中で、アサヒユウアス社が、伯州綿の廃棄される枝木を活用したタンブラーを展示していた。将来的には花か

ら抽出した酵母菌を使いビールを醸造し、タンブラーとともに販売したいと聞いている。このことは、伯州綿事業を産業として甦がえらせる可能性があると思うが、どのように応援、バックアップしていくのか。

〔市長〕アサヒビールの関連会社である、アサヒユウアス株式会社が、綿の収穫後に廃棄する枝木を使ってタンブラーを製作することにいった。市では、製作された一部を買い取り、来年度に開催するイベントのノベルティとして使用を検討しているほか、市内の飲食店や宿泊施設などにも使用していただけるよう、境港商工会議所と連携して、積極的にPRを行う予定だ。

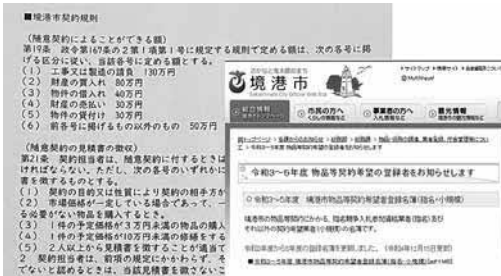


「てぬぐいひらひら」で
展示されたタンブラー

随意的に市民に説明できるか

市長

私の監督不行き届きであり反省している



随意契約は、特定の者に固定化されることで公平さが失われたり、競争力のない価格などでコストが増大したりする危険もあり、法令で随意契約できる場合が限定されています。



会派 自由未来 吉井 巧 議員

【吉井】予算の積算根拠はどのように審査を行っているか。
【市長】各課が予算要求する事業の内容

を財政課が、目的・効果・実施時期・必要性・実施方法などを検証し、単価・数量の見込み・見積書・仕様書などを参考に、過去の事例や統計にもとづき事業実施が可能であるか、また過不足がなく妥当であるか審査している。

から選定するが、条件によって登録外からの選定もある。後からその企業をしつかり審査する。
【吉井】昨年度随意契約した案内看板事業は、緊急事案ではなく条件に値しないが、こうした公金の使い方を市民に説明できるのか。
【市長】この事業は、緊急を要するものではなく職員の間接的監督不行き届きであり、反省している。

やすらぎルームのトイレ改修計画は

教育長

みんなのトイレへの改修を検討している

【吉井】市内公共施設での、男女兼用、和式トイレの現況について問う。
【市長】男女兼用便器が30基、和式トイレは全体の約4割（353基）あり、各施設の改修時に順次、洋式化していく。
【吉井】第2市民体育館も和式トイレ



みんなのトイレとは、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、身障者、高齢者はもとより、だれもが円滑に利用しやすいトイレ

【吉井】やすらぎルームのトイレは使用禁止となっている。改修計画はあるか。
【教育長】「みんなのトイレ」へ改修を検討している。
【吉井】同施設避難経路見直しのため、避難階段設置を。
【市長】子どもたちの安全のため、命にかかるとは早急に検討していく。

米子境港間の 高規格道路早期実現を

市長

国の令和5年度予算に 調査費計上を要望する

の令和5年度予算に
事業化に向けた調査
費を計上してもらう
よう、鳥取県や本市
をはじめとする関係
自治体が一体となっ
て国に強く働きかけ
ていくこととしてい
る。

間の高規格道路の早

【森岡】米子・境港



会派 きょうどう

森岡 俊夫 議員

期実現に向けて、現
段階での状況は。

【市長】平成18年か
ら「米子インター
チェンジから米子
北インターチェンジ
間」が事業凍結区間
となっている。まず、
本年度中の「凍結解
除」の方向性と、国

システムを導入することがDXの目的ではない

- ▶ 人口大規模減少時代に、行政がどうやって生き残るか
- ▶ 既にデジタル社会に突入している
- ▶ 行政をデジタル社会に合わせて、どう変えるかという視点で、市役所一丸となってDXに取り組む

総務省地方自治体ICTコンサルタント
森本浩之（もりもとひろし）氏提供資料より

自治体DXの目的は

(資料提供:総務省地方自治体ICTコンサルタント森本浩之氏)

【市長】市職員だけ
でやろうとしている
計画ではなく、当然
外部の民間企業の方
も借りてやる事業と
認識している。その
あたりは内部で協議
させてみたい。

市長

デジタル化を進め 市民の利便性向上をはかる

【森岡】「自治体DX」
推進にあたって、何
をめざすのか。
【市長】市独自の業
務についてデジタル
化を進め、市民の利
便性向上をはかる。
【森岡】全国の自治
体で課題となってい
る外部の専門的人材
確保へ向け、国の補
助金を活用して外部
人材の登用を考えて
はどうか。

予防医療教育を 本市でも実践しては

教育長

健康推進課と連携し、 がん教育などの知識を

大田区立池上第2小学校での
予防医療授業風景
(写真提供:コスモヘルス株式会社)



【森岡】財政破綻し
た夕張市の市民は、
市立病院が閉鎖した
ことを受け、「病気
になれば病院へ行け
ばよい」という意識
から「自分の健康・
命は自分で守る」と
いう予防医療の意
識が浸透し、医療介
護費が減少した。市
民の健康づくりに向

けて、市内小中学校
で予防医療教育を実
践されてみてはどう
か。
【教育長】子ども
ころから、がん教育
や検診、予防接種な
どの知識を深め、自
分自身の健康を守る
方法を知ってもら
う。

見守りネットワーク補助金は



会派 ぎょうどう
平松 謙治 議員

市長 安心カプセル、除雪隊など
幅広い活動に活用



支え愛マップづくり事業
(写真提供：境港市社会福祉協議会)

【平松】私の住む、上道町8区自治会では、支え愛マップづくり事業を行った。ただ地図を作るだけでなく、その過程で地域の人達と地域の話をし、人と人のつながりを作れるすばらしい事業だと感じた。事業実施にあたって、市の見守りネットワーク構築事業活動補助金を利用したが、さまざまな新事業での活用が可能と考える。どのような事業が想定されるのか。

【市長】この補助金は、高齢者の見守り活動など幅広い活動を支援するもので「高齢者と若者の交流の場」や「児童が作った作品を届ける」などの事業も対象となる。制度の周知に努めたい。

【平松】活用団体に偏りを感じるが、今後、どのように事業を広げていくか。

【福祉保健部長】岐阜県などでは、好事例集を作り広報している。そのようなものも活用し、幅広い事業展開を進めたい。

自治会での 除雪機整備状況は

市長

自治コミュニティ助成を
活用して整備が進む

【平松】本市では、小中学校や公民館に小型除雪機を配備し、自治会や自主防災組織に貸し出す体制をとっている。上道地区のように自治組織で除雪機を所有しているところも増えているが現状は。

【市長】助成事業を活用した実績での把握では、鳥取県の補助金を活用し、上道地区で2台。自治コミュニティ助成を活用し、幸神町で3台、上道町で3台、夕日ヶ丘一丁目1台。本年度、美保町で1台購入予定。

【平松】宝くじの収益金を財源とした自治コミュニティ助成事業では「一般」と「地域防災組織育成」がある。後者での除雪機整備の実績はないが、何か課題があるのか。

【防災監】近年、コロナの影響かどうか分からないが申請自体がなかった。本年度以降の申請は予定されているが、除雪機整備ではない。除雪機整備にも活用できることを広報していきたい。



宝くじの助成金で整備した除雪機
上道町第3区自治会所有

犯罪被害者等支援条例 制定を望む



会派 ぎょうどう
柘 康弘 議員

市長 鳥取県に条例の制定を要望している

【柘】鳥取市が犯罪被害者等支援条例を制定する。他市の状況が変化する中で、本市の条例制定に対する見解は。

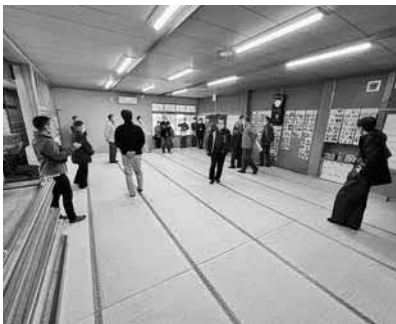
【市長】県内では8町が条例を制定している。その中の支援策である「犯罪被害者等見舞金制度」の住所要件が統一されていないため、条例があっても見舞金を受け取れない問題が生じている。居住地域によって、支援に差が生じないよう、鳥取県に条例制定を要望している。

原子力災害避難訓練の 周知啓発を

市長

高松町の訓練をHPで紹介し周知をはかる

【柘】高松町自治会では11月「避難先及



高松町自治会の訓練の様子
(市役所ホームページより)

び避難経路確認訓練」を行った。この訓練で得る情報は多岐にわたるので、実施する自治会が増えるよう周知・啓発に努められたい。

【市長】当該訓練については、毎年当初、自治連合会正副会長会で紹介している。1月市報に折り込んだ「避難計画パンフレット」の説明会や、出前講座などのあらゆる機会をとらえ、参加団体が増えるよう周知・啓発に努める。

本市における 校則の見直しは？

教育長

時代の進展をふまえ 適切な配慮が必要

【教育長】第一中学校では、今年度ジェンダーレスの観点から制服の見直しに着手した。第三中学校では、靴下の色や髪型に対する制限緩和の要望があった。生徒会の代表者と管理職、生徒会担当教員などで意見交換会を行い、見直し案が生徒会総会で承認された。第一中学校では、一部の校則の見直しが行われるなど、生徒自身が主体的に考える機会を設けている。

【柘】本市では校則見直しをどのように行うのか。

境港市立第一中学校 新制服のご紹介



第一中学校の新しい制服
(第一中学校ホームページより)

物価高騰での学校給食費は

教育長

調理を工夫するなど、
現行価格を据え置く



学校給食に物価値上げの波が！

【米村】昨今の諸物
価、値上がりの状況
の中で来年度の学校
給食費についてのど



会派 きょうどう
米村 一三 議員

ようにされるのか。
コロナウィルス感染
症対策の交付金で給
食費の軽減をはかる
自治体もあるが本市
での対応は。恒久的
な子育て支援とし
て学校給食費の無料
化を検討してはどうか。

きあいの食品を減ら
す工夫で、給食セン
ターで直接調理する
など経費節減によ
り、質と量を確保す
る。コロナ対策の交
付金の活用は考えて
いない。本市では、
3人目以降の児童生
徒の負担免除などを
実施し、県内4市で
も最も給食費が安価
であることなどから
無料化は考えていな
い。引き続き、全国
市長会を通じて、国
への要望を行う。

生ごみ減量化に 電動処理機助成を

市長

コンポスト助成を検討、
処理機は考えてない

【米村】可燃ごみに
混在する生ごみは約
40%あると言われ
る。本市は生ごみ堆
肥化事業に取り組ん
でいるが、さらなる
生ごみ減量化に取り
組む必要があるのだ
は。

【市長】本年度に改
定予定の一般廃棄物
処理基本計画で、生
ごみの減量化を重点
目標とする予定。食
品ロスの削減を基本
とし、現在の生ごみ
堆肥化促進事業や生
ごみの水切りの徹底
などの啓発に加え、
減量化に向けた取り
組みを盛り込む。



室内にも置ける生ごみ処理機

【米村】生ごみ処理
機購入の助成は、近
隣の米子市・日吉津
村・大山町などの自
治体がすでに実施し
ている。生ごみの減
量化に有効であると
思うが、どうか。

【市長】減量化に向
けた取り組みとし
て、コンポストな
どへの助成は検討し
ているが、電動の生
ごみ処理機につい
ては、電気の使用によ
る環境面での影響が
懸念されることか
ら、現在のところ、
購入費助成制度は考
えていない。

重層的支援体制整備の実施を求める



公明党
足田 法行 議員

市長 現時点で支援体制の整備は考えていない

〔足田〕子育て、介護、障がい、生活困窮などに対応する重層的支援体制整備事業が、鳥取市、米子市、智頭町、北栄町で今年度実施された。倉吉市他3町が準備を開始。地域共生社会に向けた包括的支援体制のための重層的支援体制整備の実施を求める。

〔市長〕市民からの相談には、役所内の連携や関係機関との連携を密にとり、相談者に寄り添う対応を実施している。現時点で体制の整備は考えていない。

介護を身近な問題としてもらいたい

市長 親子で介護のことを考える機会を増やしたい



介護現場の負担の軽減が求められる

〔足田〕介護現場の人材不足は深刻で、解決のためには、地

域全体が介護問題を身近な問題であると気づくことが必要に思うが。

〔市長〕市内の中学1年生を対象に、介護職への理解を深め、将来の職業選択につなげていく取り組みをしている。今後は介護の出前講座を活用して、市内中学校の保護者に向けて介護職の魅力などについて講話を行う予定である。親子で介護のことを考える機会を増やしていきたい。

交付金の使途について問う

市長 交付金について検討を重ね協議を進めたい

〔市長〕今後の対応方針などについて、本市と米子市の意向に沿った形で有効活用できるよう、県の地域振興計画を進めていくことを確認した。本市の活用例として、地震発生時のがれき除去、大雪時の除雪機材などについて発言した。今後、交付金についても、検討を重ね協議を進めたい。

〔足田〕原子力発電所が再稼働した際の交付金対象地域が拡



さらなる防災対策が求められる

大された。その交付金を原子力防災対策費用として本市はどうされるのか。

交付金受けて 原発推進にならないか

市長

再稼働に同意して
受け取るものではない



無所属（日本共産党）
安田 共子 議員

〔安田〕福島原発へ視察されて、原子力政策への考えは。

〔市長〕省エネと再生可能エネルギーの最大限の活用で、できるだけ原子力に依存しないことを望んでいるが、技術がまだ十分でない中で当面は原子力に頼らざるをえない。

〔安田〕岸田政権が原発推進に走る中、国の交付金を受け取ることにより原発推進にならないか。

〔市長〕原子力防災対策の財源措置を求めている。決して再稼働に同意して受け取るものではない。

学校給食無償化へ 検討を

市長

県へ支援要望することを
教育委員会と検討したい



境港で水揚げされた
はたはたを使った給食
「きょうのきゅうしょく」は
市ホームページに
掲載されています

〔安田〕学校給食費無償化が全国256自治体に広がっている。

無償化や減免拡充の検討を。

〔教育長〕当面現行制度を継続したい。

〔安田〕千葉県は3人目の給食費無料を実施する。鳥取県にもその部分の補助を強く要望しては。

〔市長〕完全無償化については1億円以上の財源確保がネックだ。国に財源措置を要望しているが、国ができないのであれば、県へ支援を要望することは可能なので、教育委員会と検討したい。

補聴器購入費助成の 実施も検討を

市長

相談のしくみを検討中
予算編成でさらに検討

〔安田〕年金者組合
が取り組んだ「難聴
と補聴器に関するア
ンケート」の結果へ
の所見は。

〔市長〕補聴器購入費助成制度を検討するには、事前の相談から補聴器購入後のアフターケアまでの切れ目のない支援が大事だと確認した。

〔安田〕東京都港区方式を参考にして制度を実施する方向で考えてほしい。

〔市長〕補聴器購入前の相談からアフターケアまでのしくみ構築を検討中。新年度予算編成の中でさらに検討していく。



東京都港区の
高齢者向け補聴器購入費助成
案内資料より

ディスレクシアへの理解の拡大を

教育長

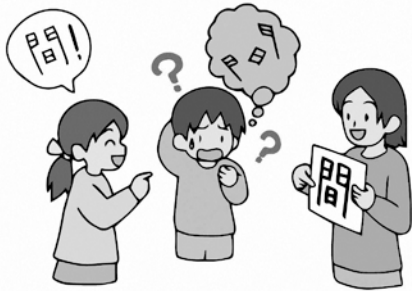
学校にとどまらず 市内全体に広げていきたい



公明党

田口 俊介 議員

【田口】読み書きに困難があるディスレクシアの疑いのある児童・生徒の把握は、また、早期発見のた



障がいの正しい理解と適切な支援で、「LD」の意味を、「ラーニング・ディスアビリティ（学習障がい）」から「ラーニング・ディファレンス（学び方の違い）」へ

め、学校現場ではどのような検査をしているか。
【教育長】令和4年度の調査では、限局性学習症と診断されたのは、小学校で約23%、中学校では約3%。疑いを含めると割合はさらに上がると考える。また、ディスレクシアが疑われる場合、LD等専門員が学校を訪問し、各種検査を発達段階に合わせて行い、早期発見・早期療育

につなげている。
【田口】早期発見と適切な支援、ICT活用で、LDの意味を学習障がいから学び方の違いに転換していただきたい。
学校トイレの洋式化を計画的に進めるとともに、多目的トイレ、ウォッシュレット付きトイレの整備も推進すべきでは。
【教育長】まずは遅れている小学校トイレについて基本計画の策定に取り組みたい。

経済的支援の実施方法は

市長

出産・子育て応援ともに 5万円を現金給付

【田口】国の第2次補正予算の出生・子育て応援交付金事業のうち、1つ目の柱である伴走型相談支援について、不足する部分、拡充すべき点は。
【市長】本市においては平成28年度に子



「伴走型相談支援」と「経済的支援」で
妊娠・出産・子育てをサポート！

育て世代包括支援センターを開設し妊娠から出産、子育て期の親子へ、対面を重視し、切れ目ない支援を行ってきた。中でも、伴走型相談支援については、国に先行した形でライフステージに応じた節目ごとに全ての対象者へ、電話やメール、面談や家庭訪問などを実施、支援してきた。今後は、相

談手段にオンライン面談を新たに加えて、より相談しやすい体制、顔の見える関係づくりを進める。
【田口】2つ目の柱である経済的支援の実施方法の検討は。
【市長】このたびの交付金について本市では、出産応援、子育て応援ともにそれぞれ5万円の現金給付を考えている。

～数多くのご参加、ありがとうございました～



中浜公民館 集会所



外江ふれあい会館



境公民館



渡公民館

新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年から延期していた『市民と議会の懇談会』を3年ぶりに再開いたしました。

令和4年11月14日（月）～17日（木）の4日間にわたり、市内7か所の公民館において、総勢85名の市民の皆さまにご参加いただきました。

令和4年3月・6月・9月議会の概要報告と新たな試みとして、「市民の政治参加・議会参加」をテーマに、ワークショップ形式で意見交換・質疑応答を行いました。

その際いただいたご意見や質問などに対する内容については、ホームページに掲載・各公民館へ詳細な回答をお配りして、市民の皆さまにわかりやすく説明させていただいておりますので、ご参照下さい。

令和5年度も開催を予定しておりますので、たくさんのご参加をお待ちしております。

市民と議会の懇談会 参加者数（人）

11/14（月）		11/15（火）		11/16（水）	11/17（木）		計
外江ふれあい会館	中浜公民館集会所	渡公民館	境公民館	余子公民館	上道公民館	誠道公民館	
11	12	24	8	13	9	8	85

「市民と議会の懇談会」を開催！



誠道公民館



余子公民館



上道公民館

公共施設等のあり方調査特別委員会を設置

境港市では、平成28年（2016年）3月に「境港市公共施設等総合管理計画」が策定されています。本市においても、公共施設の老朽化、市庁舎の建て替え、少子高齢化や人口減少の問題など、多くの課題を抱えている状況です。市議会として今後、公共施設等の老朽化対策や更新などが、「境港市公共施設等総合管理計画」に対応して実行されているか、次世代に負担を残さず、効率的でかつ効果的な管理・運営となっているか、調査研究をしていくため、新たに特別委員会を設置しました。12月定例会では担当部署から「境港市公共施設等総合管理計画」の説明を受けました。

委員長 加藤文治
副委員長 安田共子
委員 伊藤康弘、岡空研二、田口俊介、平松謙治、松本晶彦、吉井巧

*公共施設等とは、市が保有する財産のうち、市庁舎・学校・公民館・保育所・市営住宅などの公共施設（建物施設）と、道路・橋りょう・下水道のインフラ施設を示します。



日の出 2016年 撮影：竹田 誠司 様



皓皓(こうこう) 2022年 撮影：阪本 茂美 様

あしがき

令和4年は、ロシアのウクライナ侵攻に始まり、その影響で燃料、電気をはじめとする消費者物価高騰の1年となりました。サッカーワールドカップでは、日本代表チームが「死の組」と言われたグループリーグを1位通過し、惜しくもベスト8入りは果たせませんでした。が、国民の心が一つとなり閉塞感漂う日本全体を大きく盛り上げてくれました。12月議会前には、3年ぶりに「市民と議会の懇談会」を再開し、市民の皆さまから活発なご意見ご要望をいただきました。今後も境港市議会では、市民の皆さまの声を大切に議員一丸となって、市政発展のため尽力してまいります。令和5年は兎年、サッカーワールドカップのように市民の心が晴れ晴れし、大きく飛躍する年となりますようご祈念申し上げてあしがきといたします。(森岡)

【発行責任者】

議長 荒井 秀行

【広報部会】

部長 吉井 巧

副部長 足田 法行

松本 晶彦

森岡 俊夫

安田 共子